

薄いポリイミドフィルムをキレイに切るノウハウ

ポリイミドフィルムは、セルの窓材に使用する等、実験で使う場面が多い。しかし、静電気できるくる丸まってしまうたり、ハサミやカッターで切ろうとしてもクシャクシャになってしまうたりして、取り扱いは非常に難しい。ここでは、薄いポリイミドフィルムを製品として売られているもののように、キレイに切る方法を紹介する。

使うもの

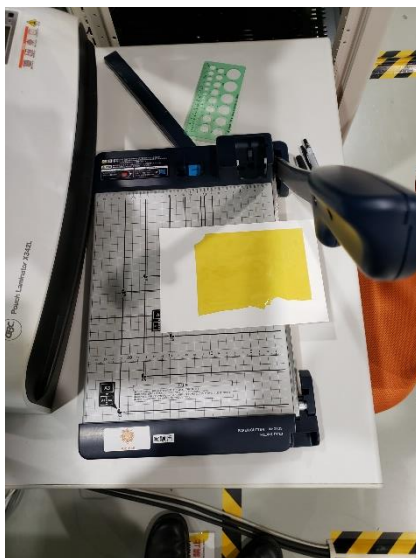
- ペーパーカッター（押し切りタイプ）
- きれいなコピー用紙（薬包紙でも良い）
- ポリイミドフィルム
- マジック・ボールペン等の筆記用具

手順

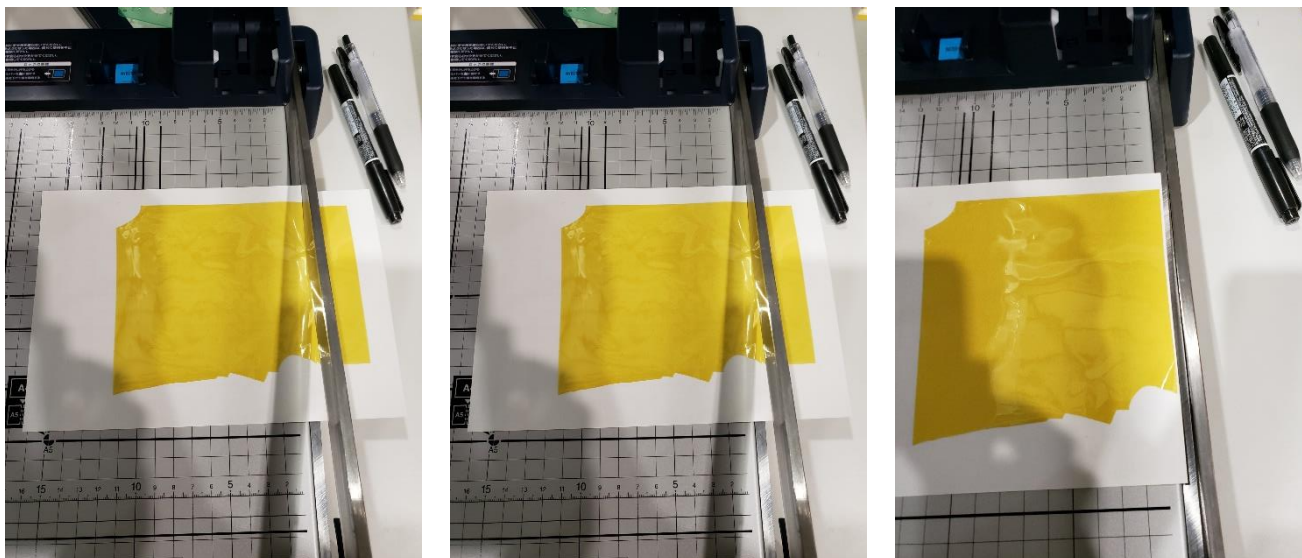
1. ペーパーカッターの刃は、使用前にエタノールで拭いておく。
2. きれいなコピー用紙にペンなどで切りたいサイズに合わせた印を付け、コピー用紙の上にポリイミドフィルムを載せる。(写真は 12.5 ミクロン厚のフィルム)



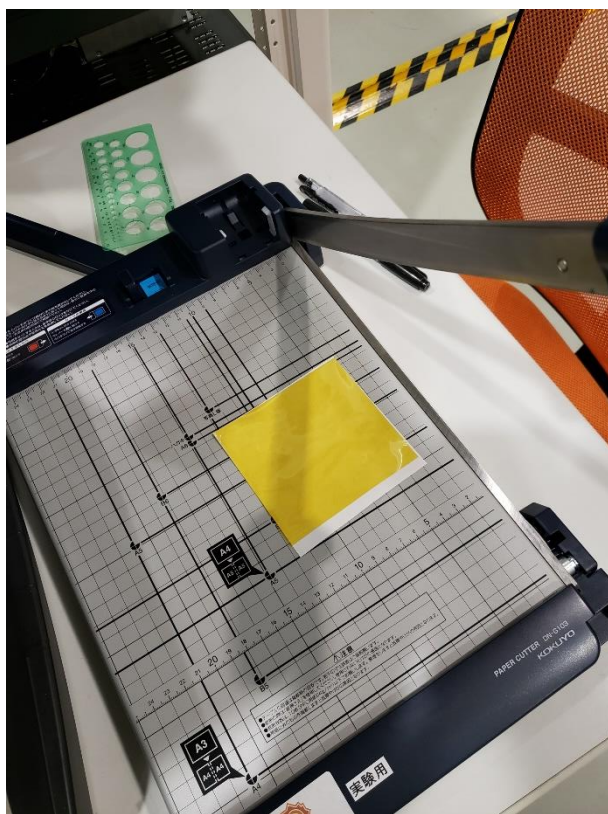
3. ペーパーカッターのハンドルを持って刃を上げ、切りたい位置に合わせてフィルムをセットする。



4. ペーパーカッターのハンドルを持ち、静かに刃を下す。



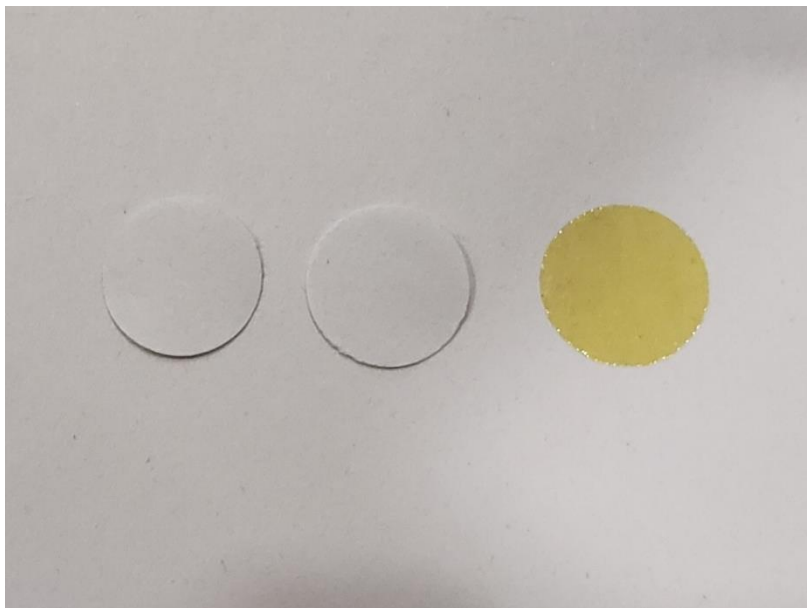
5. 同じ作業を繰り返し、切りたいサイズまでポリイミドフィルムを切る。



※1 穴あけパンチを使用してフィルムを円型に切りたい場合

ポリイミドフィルムをコピー用紙にはさんで、パンチで穴をあける。

(写真は5ミクロン厚のポリイミドフィルム)



※2 この方法は、インジウムシートをキレイに切る際にも応用可能である。

2019年11月12日 高濱